

第2回図書コミュニティ施設運営団体設立準備会 議事要旨

日 時：2023年5月16日（火）18:30～20:00

場 所：オンラインシステム（zoom）

図書コミュニティ施設運営団体設立準備会メンバー：6名

町田市：2名

（株）HITOTOWA（業務受託者）：1名

趣 旨：運営団体設立に向けた情報共有及び意見交換

① 図書コミュニティ施設運営団体設立準備会の各種手続きについて（担当：町田市）

- ・鶴川地区協議会役員会で意見交換した結果について経過を報告した

② 鶴川図書館の再編に向けた情報共有と意見交換（担当：HITOTOWA）

- ・民設民営へ転換するタイミングに関する考え方について
仮に2025年度に民設民営に切り替えた際のスケジュール案を作成したため、確認と意見交換。

【意見交換内容要旨】

- ・メンバーの得意な分野、苦手な分野を把握しあって、役割分担の中で運営できる仕組みを検討する
- ・民設民営へ転換した後も継続するサービスは予約した町田市立図書館の本の受け渡し。それ以外に図書コミュニティ施設の運営団体として購入した本の貸し出しと閲覧を行う。関わるメンバーの主体性や得意分野を活かし、相乗効果を生む取り組みができれば良い。

③ みんなのカタリバ（担当：HITOTOWA）

- ・図書コミュニティ施設のビジョン・コンセプトを考えることを目的とした対話
- ・図書コミュニティ施設運営団体設立準備会メンバーから、事前をお願いしていたことの共有。

テーマ1 「あの場所に必要な居場所とは？ そこで大事にしていきたいことは」

ディスカッション内のキーワードを記録

偶発的、仕組まれていない、何かが起こる、ごちゃまぜ、サポート、多様な人々、世代間交流、ダイバーシティ、コミュニケーション、自己肯定感、自然に人と出会う、人々が集まるプレイス、仕掛ける、デザインする、長居できる、居心地の良い場所、ほめてもらう、気を配る、成長、困りごとを解消する、窓口、メッセージ、定期的なイベント、チャレンジ、インクルーシブ、連携、小さいからこそできるチャレンジ、期待を持てる

テーマ2 本とつながり、地域で学ぶとは？

ディスカッション内のキーワードを記録

主役になったり脇役に回ったりしながら輝ける、表現できる、やりたいことがある人にリーダーシップを発揮してもらい、仲間ができる、スタッフが伴走してくれる、認め合う、いい距離感であることが大事、気配を感じることができる、入りにくい場所であってはならない、人の見える化、他者の意見を認め合う、本の魅力、ターゲットを絞らない場所

④ 今後の進め方について（担当：HITOTOWA）

- ・トライアル企画のご提案
- ・今後のスケジュール確認
- ・slackの使い方など

【確定事項】

・トライアル企画について

図書コミュニティ施設運営団体設立準備会として、今後に向けたトライアルの枠組みで、月1回程度子どもの勉強の日を鶴川地区にて行う。日程や内容、備品などは今後追って相談して決定する。7月を予定とする。

次回：6月16日（金）18時30分～@オンライン